

<市内の委託医療機関>

大森医院	☎ 248-0003	成松内科医院	☎ 345-5151
宮川内科医院	☎ 248-2155	山下胃腸科クリニック	☎ 345-0600
みやの小児科	☎ 248-5800	まつもとこどもクリニック	☎ 338-8960
いけざわこどもクリニック	☎ 242-6633	産科婦人科大竹クリニック	☎ 344-3232
ナカシマセブクリニック	☎ 288-0777	まつおか小児科内科	☎ 227-6213

※上記以外にも、委託医療機関があります。

※MR2期・3期・4期の対象者には、平成23年4月に予診票を郵送しています。

※予診票を紛失したり、転入してまだ接種していない対象の人は、健康づくり推進課までお問い合わせください。なお、再発行の場合、必ず母子健康手帳をお持ちください。

生涯健康な歯のために 歯周疾患検診・妊婦歯科健診を受けましょう

毎日おいしく食べ、からだの健康を保つために、歯の健康を守ることは大切です。かみ合わせなど、歯の健康状態は自分ではなかなか分かりにくいものです。そのため、専門家による定期的なチェックが必要です。まだ検(健)診を受けていない対象者は、この機会にぜひ受けてみましょう。

●歯周疾患検診(12月末日まで)

対象者 平成23年4月1日現在で35・40・50・60・65歳の人
(5月に個人通知をしています。)

持参品 事前に通知したはがき

●妊婦歯科健診(実施期間 通年)

対象者 妊婦(母子健康手帳交付時に受診券を渡しています。)

持参品 妊婦歯科健診受診券、母子健康手帳

※市内指定医療機関へ電話予約が必要です。

※検(健)診料は無料です。検(健)診の結果で、治療が必要な場合は保険診療になります。



●母子健康手帳の交付

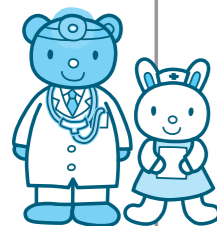
保健師が、妊婦さんの体調などを聞きながら母子健康手帳の使い方や妊婦健康診査について説明を行います。

とき 平日、午前8時30分～午後5時

ところ 健康づくり推進課(西合志庁舎)

※健康育児相談でも交付しています。日時などは25ページのお知らせカレンダー、健康づくり事業計画表をご覧ください。

持参する物 印かん、医療機関から発行された妊娠届出書



●熊本県小児救急電話相談

夜間のお子さんの急な病気への対応や応急処置などを相談できる窓口です。

相談時間

毎日・夜間

午後7時～午前0時

☎ # 8000

(ただし、ダイヤル回線・IP電話・光電話からは☎ 364-9999)



問い合わせ先 健康づくり推進課(西合志庁舎) ☎242-1183

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの 予防接種はお済みですか?

麻しん・風しんは、一般に子どもに多い感染症ですが、近年では10代や成人にも感染例が見られます。特に、麻しんは平成19年に1万人を超える流行がありました。今年は、4月に関東地方を中心に感染者が増えました。

【麻しんとは】

感染力の強い病気です。ウイルスに感染すると、発熱・せき・鼻水などのかぜ症状、首すじ・顔から赤い湿疹が出るのが特徴です。38℃～39℃台の熱は1週間から10日程度続き、発疹は全身に広がります。麻しんにかかると、肺炎や脳炎を引き起こす場合があります。1000人に1人程度の割合で命を落とすことがあります。

【風しんとは】

軽いかぜ症状ではじまり、発熱、発疹、目の充血、関節痛などが主な症状です。年齢が高くなるほど症状が重くなります。特に、妊婦が妊娠早期に風しんにかかると、風しんウイルスが胎児に感染し、先天性風しん症候群と呼ばれる心臓病、白内障、聴力障害などの障害を持った赤ちゃんが生まれる可能性が高くなります。

麻しん・風しんの予防には、予防接種が有効です。体調がいい時に早めに接種しましょう。

	対象者	接種期間	接種料金
MR1期	1歳～2歳に至るまでの人	1歳の誕生日の前日～ 2歳の誕生日の前日まで	無料 (市全額負担) 接種期間を過ぎた場合、接種費用(1万～2万円程度)は全額自己負担となります。
MR2期	平成24年4月に小学校に入学する人 (平成17年4月2日～ 平成18年4月1日生まれ)	平成24年3月31日まで	
MR3期	中学校1年生に相当する人 (平成10年4月2日～ 平成11年4月1日生まれ)		
MR4期	高校3年生に相当する人 (平成5年4月2日～ 平成6年4月1日生まれ)		

※3期・4期は平成25年度までの制度です。

麻しん・風しん混合(MR)ワクチン予防接種は、委託医療機関での個別接種です。
事前に予約をし、母子健康手帳と予診票を持参して接種してください。